



松江市 中海振興 ビジョン

MATSUESHI NAKAUMI SHINKO VISION

2023～2029

表紙の写真の説明



美保関の男女岩と大山



大塚山公園の桜



枕木山から望む
本庄のまち並み



出雲国分寺跡



美保神社参道



和久羅山



束出雲町畑地区の
ほし柿



水上からみる
江島大橋



手にとってくれたあなたへ

「あなたにとって、 中海とはどんな存在ですか」



「水の都 松江」のシンボルである中海。豊かな自然と固有の生態系、それらに育まれた歴史・文化、県境や市境を超えて人々の絆を結ぶ中海。不思議です。

多様な可能性を秘めた中海。その大きな魅力を改めて見つめ直し、わたしたち松江市民にとってもっと親しみやすいエリアとするため、「松江市中海振興ビジョン」を創りました。

中海エリアの未来を考え、将来に向かってアクションを起こすためのビジョンです。

ユニークな魅力に溢れる「ふるさと中海」を守り、楽しみ、活用し、発展させ、継承することで、中海に対するわたしたち市民の愛着と誇りを育ててまいります。

もくじ

1 中海ってどんなところ？～中海・再発見～	P1
2 ビジョンが目指す中海の未来	P5
3 6つのアクション	
01 自然の豊かさを守る	P7
02 歴史と文化を継承する	P11
03 暮らしを楽しむ	P15
04 暮らしを見守る	P19
05 産業基盤を強くする	P23
06 パートナーシップを育む	P27
〈資料編〉	
策定のあゆみ	
①「松江市中海振興ビジョン」策定ワークショップ	P29
②中海周辺地域における意見交換会でのご意見	P32
③中海スポーツパーク(仮称)整備、中海周辺エリア 活性化のための企業等ヒアリング	P33
④パブリックコメントの概要	P35
中海主要データ	
①中海周辺地域の人口推移	P36
②中海の漁獲量の推移	P37
③域内バス路線図	P38
④米子鬼太郎空港の概要	P38
⑤中海周辺の主な観光地・施設	P39

中海ってどんなところ？ ～中海・再発見～

自然

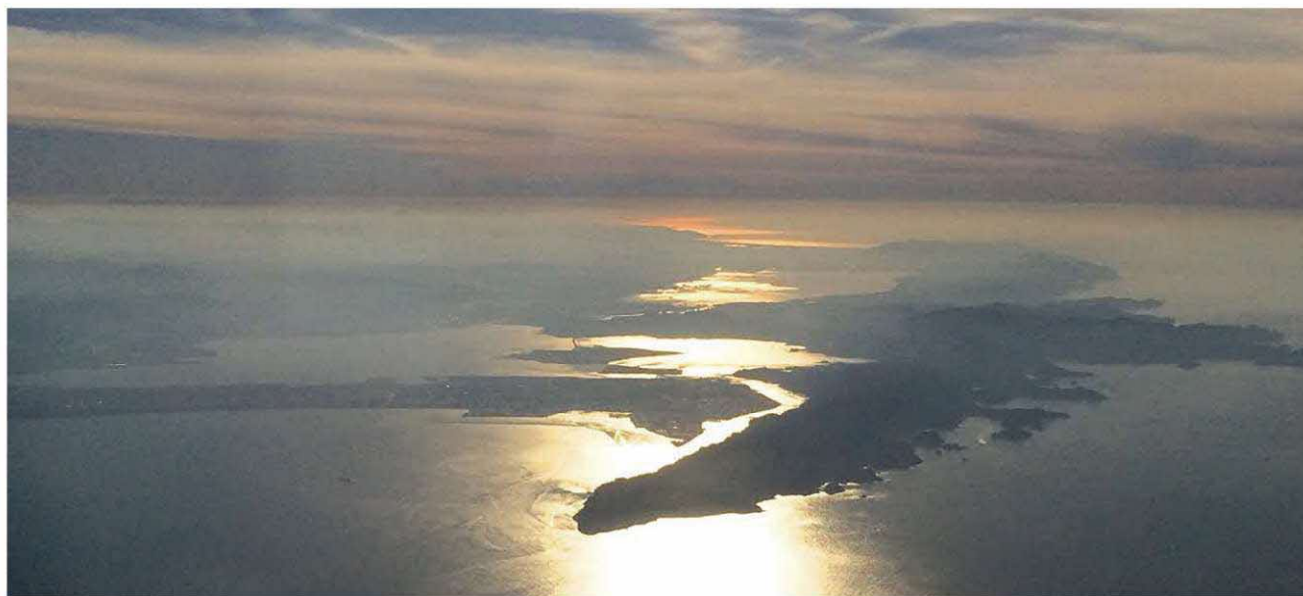
世界でも貴重な汽水環境と特徴的な地形
豊かな自然環境と生態系

自然豊かで魅力ある連結汽水湖

中海は島根県と鳥取県にまたがる湖で、境水道を通じて日本海とつながっていることから海水と淡水が混ざり合った汽水湖です。また、中海の西側は大橋川を介して宍道湖とつながっており、中海と宍道湖は世界でも貴重な連結汽水湖となっています。

中海と宍道湖はどちらも汽水湖ですが、日本海との距離や地形的な関係から湖水の塩分濃度に差が生じ、それぞれに異なる汽水環境が形成されています。

たとえば、塩分濃度が海水の約10分の1程度の宍道湖ではシジミやシラウオなどが多く生息するのに対して、塩分濃度が海水の2分の1程度の中海では、エノハやカワコなどが多く生息しています。中海・宍道湖で採れる魚介類は、それぞれ「中海十珍プラス1（マハゼ、サヨリ、スズキ、エノハ、アオデガニ、ウナギ、マガキ、オダエビ、モロゲエビ、カワコ+サルボウガイ）」「宍道湖七珍（スズキ、モロゲエビ、ウナギ、アマサギ、シラウオ、コイ、ヤマトシジミ）」として知られています。



日本海上空から見た連結汽水湖の夕景(中央:中海、奥:宍道湖)(写真提供:島根大学教授 松本一郎)

ラムサール条約登録湿地



中海は汽水湖という環境の恩恵を受け、淡水性と海水性それぞれの生物が数多く生息し、また、これらを餌とする多くの鳥類が生息・飛来します。特に、コハクチョウの日本での渡来地の南限として知られています。また、植物では、リュウノヒゲ・カワモツル・コアマモなどの貴重な水生生物の生息場になっています。

このような環境から、中海は宍道湖とともに、国際的に重要な湿地として、2005年(平成17年)にラムサール条約に登録され、「ワイズユース(賢明な利用)※」が求められる地域となっています。

※ワイズユース(賢明な利用)…生態系の自然価値の維持と、人々の利益を両立させながら、湿地を持続的に利用すること。



中海に飛来するコハクチョウ

島根半島・宍道湖 中海ジオパーク



中海の周囲は、北は300～500mの山が連なる島根半島、東は標高が数mと低い弓ヶ浜(夜見ヶ浜)、南は低山地と意宇川や飯梨川によってできた沖積平野、西は300m級の和久羅山、高山に囲まれています。その中海の中ほどに位置する大根島(八束町)は、約20万年前に島の中心にある大塚山の火山活動によって誕生しました。大塚山の標高は42mで、大根島は日本でも最も低い火山の島といわれています。

このような特徴的な地形から、2017年(平成29年)に島根半島や出雲平野、宍道湖、中海などで構成するエリアが「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」として日本ジオパークに認定されています。

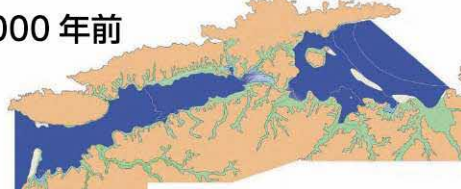


島根半島・宍道湖中海ジオパーク
松江ビジターセンター

10,000 年前

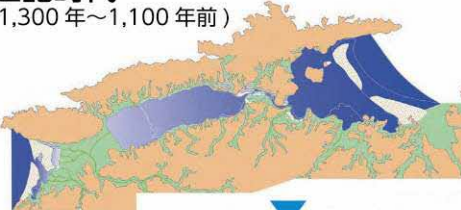


8,000 年前

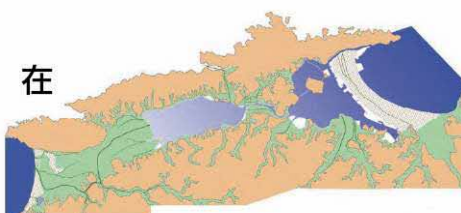


風土記時代

(約 1,300 年～1,100 年前)



現 在



宍道湖・中海の地形の推移
(出典: 松江市史史料編「自然環境」附録)



島根半島・宍道湖中海
ジオパーク紹介動画はこちら

島根半島・宍道湖中海ジオパーク
You Tubeチャンネル

域外からの交通アクセス

中海エリアは、JR山陰本線のほか、JR伯備線で山陽方面と結ばれています。また、高速自動車網では、2009年(平成21年)に山陰自動車道松江市・出雲市間の延長33.9kmが開通し、工業団地や観光地などへのアクセス性が向上したことに加え、広島県三次市・尾道市と本市を結ぶ中国横断自動車道尾道松江線(中国やまなみ街道)や米子自動車道とのルート連携によって山陽や四国方面との人や物の交流が盛んになりました。

空路の拠点は、松江市街地から車で30～40分の近距離に「出雲縁結び空港」と「米子鬼太郎空港」という2つの空港を抱えています。

海路では、江戸時代に「北前船」の風待ち港であった七類港や近接の境港(境港市)から隠岐諸島まで高速船・フェリーが通じています。



交通

③

五穀豊穰を願う「ホーランエンヤ」

江戸時代

1648年(慶安元年)、松江藩松平家初代藩主・松平直政が五穀豊穰を祈願し、松江城山稻荷神社の御神霊を船に載せて阿太加夜神社で祈禱を行う「松江城山稻荷神社式年神幸祭(通称:ホーランエンヤ)」が行われました。それ以降、ホーランエンヤは10年周期で今でも続いており、日本三大船神事のひとつとされています。神輿船の曳船となる權伝馬船を繰り出す馬潟、矢田、大井、福富、大海崎の五地区は「五大地」と呼ばれ、船の上で舞う權伝馬踊りや船歌が注目を浴びます。



權揺(大井)



伝馬長と音頭取(大海崎) 練權(福富)



剣權(馬潟)



采振り(矢田)



五大地の權伝馬船



ホーランエンヤの様子は
こちら

← ホーランエンヤ2019
公式ホームページギャラリー

国営中海干拓事業の中止

昭和・平成時代

戦後の食糧不足を補う目的で、1954年(昭和29年)に中海の干拓による農地造成と淡水化事業の計画が立てられ、1968年(昭和43年)から事業がはじまりました。しかし、時代の変化によりこの事業は2000年(平成12年)に中止となりました。この事業によって建設された大海崎堤防と森山堤防によって、大根島は陸続きとなり、現在も八束町から松江市中心部や境港市に至る道路として、地域の人々や大根島の特産である牡丹を鑑賞するために訪れる人など多くの人に利用されています。



そりこ舟での漁の様子



堤防道路ができるまで大根島と各地を結んでいた合同汽船
(写真は運行終了時の様子)

ビジョンが目指す中海の未来

中海の未来イメージ

長期的目標

自然や歴史・文化の恵みを継承し、
多様な人々が集い・活躍する持続可能な中海

実現に向けた取組の基軸

地域資源の保全と活用

中海の魅力は、市民の不断の努力によって保たれることを意識し、地域資源の保全と活用の両立を図ります。

次世代人材の育成

中海の魅力は、世代を超えて受け継がなければならないことを意識し、次世代を担う人材育成に注力します。

6 実現に向けた つのアクション



計画期間

・目標年次は、松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」に準じて2029年とし、別途、3か年(2023年～2025年)のアクションプランを策定して具体的な取組を進めていきます。

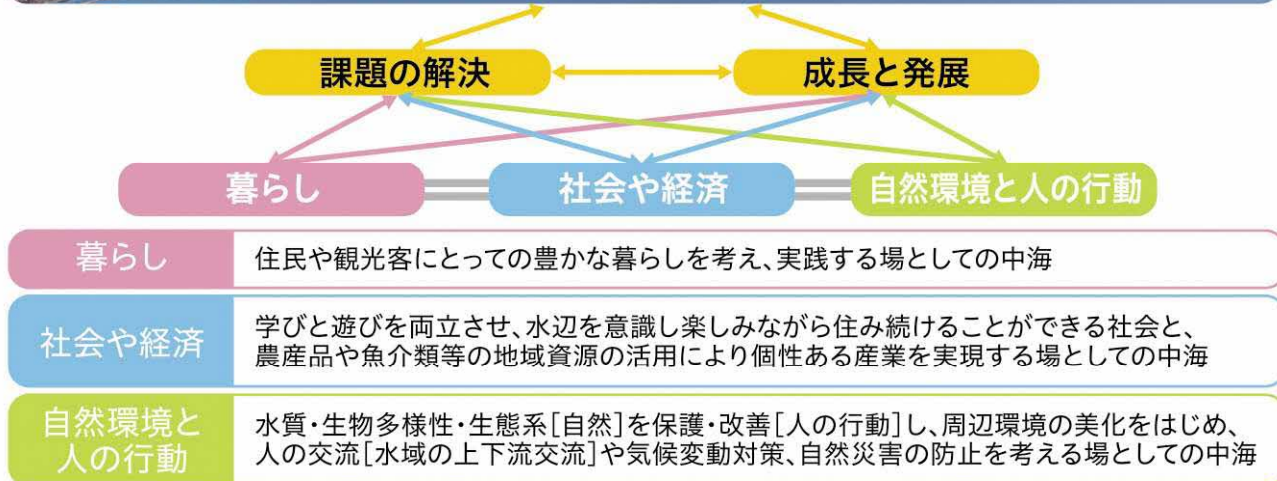
進捗管理

・毎年、ビジョン及びアクションプランの進捗状況の検証を実施し、必要に応じて見直しを行います。

中海とSDGs



「持続可能な中海」の実現



なかうみインタビュー



松江市SDGsアドバイザー
(市民パートナーシップ・アドバイザー)

●島根大学教育学部教授 **松本一郎さん**

中海を考える上でSDGsはとても参考になる取組です。同時に、SDGsを説明する上で地域としての良い参考になるのが中海です。それは、中海が宍道湖と日本海をつなぐ中間にあり、それぞれの自然環境を繋ぎ、影

響を与え合う重要な役割を担っているからです。

そのような自然環境を住民が意識し、保全に取り組むことは、中海を中心とする社会や経済にとっての好循環を生み出します。社会や経済が潤うことで、一人ひとりの暮らし向きが良くなります。これは、SDGsが達成を目指す17個の目標が、階層構造をしており、互いに関わり合い、支え合い、全体として豊かになるという考えと一致します。

豊かな中海を宍道湖や日本海と繋ぎ、人の暮らしが豊かになるように、楽しみながら、学び、様々な人と繋がり、後世につなげていくことが重要です。

自然の豊かさを守る

Action

01

学ぶ・考える・行動する

自然資源

中海の豊かな自然と生態系は松江市民の宝です。

ラムサール条約登録湿地や島根半島・宍道湖中海ジオパークなど、この地域に残るかけがえのない地球の恵みをしっかりと守り、後世に伝えていきます。

行政
の取組

現在

ジオパークの取組

- ◆ジオパーク学習会
- ◆自然体験イベント

ブルーカーボン・オフセット※の検討

- ◆ブルーカーボンを活用した地産地消モデルの検討

湖沼環境の継続的な調査

- ◆五感による湖沼環境モニター調査

各種協議会等の活動

- ◆中海自然再生協議会
- ◆中海会議
- ◆斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会
- ◆宍道湖水環境改善協議会
- ◆ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

枕木山展望台の整備

- ◆老朽化した華蔵寺第1展望台の改修



中海から望む
和久羅山(左)・嵩山(右)



大根島スコリア丘(大塚山)

※ブルーカーボン・オフセット…日常生活や経済活動において排出される温室効果ガスについて、排出量の全部または一部を、ブルーカーボン(海藻等の生育により海洋に大気中の二酸化炭素が取り込まれ、海洋生態系の生物活動によって固定される炭素)により、埋め合わせすること。



なかうみインタビュー



海藻からみた中海

●島根大学名誉教授 国井秀伸さん

中海には20種を超える海藻が生育しています。中海は斐伊川の河口域に位置する淡水と海水が入り混じる汽水の湖で、上流部の大橋川付近から下流部の境水道付近

にかけて、塩分の違いに応じて海藻の分布が変化します。

よく見られる海藻はアオノリ類・アオサ類・オゴノリ・カタノリ・ウミトラノオで、食用にされたり、あるいは化学肥料が普及する以前には肥料用に採藻されていました。

中海も登録湿地となっているラムサール条約では、賢明な利用(湿地の価値を認識し、その生態系を維持できるような方法で湿地を持続的に利用すること)がうたわれていますが、中海では昔から海藻を通じて賢明な利用、ワイズユースがされてきたと言えます。

市民・団体の取組

現在

本 庄

- ◆本庄水辺の楽校環境整備活動
- ◆中海再生事例学習会
- ◆SDGs環境学習
- ◆視察研修会

朝 酌

- ◆環境学習会
- ◆和久羅山環境整備活動



和久羅山環境整備活動

竹 矢

- ◆クリーンまつえ推進
- ◆花壇整備



オゴノリを刈り取る高校生
(写真提供:認定NPO
法人自然再生センター)



弁慶島



権現山洞窟住居跡(国指定史跡)

美保関

- ◆中海の水質学習会
- ◆里山仕事を楽しむ会(森林保全)

中国自然歩道

枕木山(華蔵寺)

権現山洞窟

男女岩

獅子が鼻奇岩

弁慶島

江島



竜溪洞

溶岩トンネル
(竜溪洞・幽鬼洞)

大根島

京島

大塚山

波入の湧水

嵩山

和久羅山

目無水

島根半島・宍道湖中海ジオパーク
ラムサール条約登録湿地

米子水鳥公園

コハクチョウ

意東海岸

真名井の滝

キンクロハジロ

茶臼山



意東海岸から望む大山

星上峠

京羅木山

東出雲

- ◆京羅木山～星上山ハイキングコース整備
- ◆花咲き隊



中海・宍道湖一斉清掃

中海・宍道湖 一斉清掃

- ◆周辺5市の市民、企業の協働による一斉清掃の実施

中海自然再生協議会の取組 (事務局:認定NPO法人自然再生センター)

- ◆中海浚渫産地埋め戻し実証実験
- ◆オゴノリの堆肥化(刈取り、農産物収穫体験)
- ◆中海エリアの小学校での環境学習

1 身近な自然の学び

- ▶ 全ての市民が、中海エリア固有の**自然環境**や**生物の多様性**について正しい知識を**学ぶことのできる機会**を創出します。
- ▶ 汽水域や生態系に関する学びを通じて、継続的に自然保護活動に取り組む**環境人材を育成**します。



取組例

- ◆ 自然遺産や地質遺産、固有種などのリストアップ・共有
- ◆ ジオパークエリア表示看板、ジオサイト解説看板の設置
- ◆ 小中高生や地域住民へ向けたジオパーク教育プログラム作成
- ◆ 既存施設を活用した中海の自然学習の拠点づくりを含む、効果的な普及・啓発手法の検討

2 自然環境の保全と再生

- ▶ 子どもも大人も**楽しみながら中海の環境保全や再生**に関わる機会を創出します。
- ▶ 行政や市民はもとより、企業や団体など、**多様なステークホルダー※**と共に**持続可能な保全活動**を推進します。

取組例

- ◆ 市民や民間団体による既存の取組や、新たな連携の推進
- ◆ 中海を体験しながら学べる環境やSDGsの学習会・出前講座の実施
- ◆ カーボンニュートラルに向けた取組や、ブルーカーボン活用の推進

※ステークホルダー…企業・行政・NPOなど特定の組織の利害・行動により、直接的または間接的に影響を受ける全ての集団や個人。利害関係者。



中海清掃活動(美保関)

3 ワイズ・ユースの推進

国際的に評価された**豊かな水辺環境、生態系ネットワーク**の保全と、その恩恵を地域づくりに生かす「**ワイズ・ユース(賢明な利用)**」の取組を進めます。



取組例

- ◆グリーンインフラ※の整備推進
- ◆既存の活動・団体等への協力・支援
- ◆イベント・環境学習会等の周知協力・積極的参加
- ◆探鳥会の開催

※グリーンインフラ…自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方。



探鳥会(中海振興多目的施設)

4 自然の美しさを発信

- ▶ 中海の豊かな**自然の美しさを広くPRし**、世界中に「**中海ファン**」を増やします。
- ▶ 当地を訪れた人に中海に親しみを持ってもらえるよう、**地域の魅力**を伝えることのできる**ガイド人材を養成**します。

取組例

- ◆中海フォトコンテストの開催による四季折々のビュースポットの掘り起こしと、SNSを活用したPRの実施
- ◆ブランディング戦略の策定やツアーの造成
- ◆中海の利活用ガイドラインの作成・周知



枕木山から望む中海



4.7



6.6



7.2



11.6



12.b



13.3



14.2



15.1

歴史と文化を継承する

Action

02

国引き神話から現代まで

歴史・文化

中海エリアには「国引き神話」をはじめ、古代出雲の時代から続く交流と発展の拠点としての足跡が多く残っています。一見するとありふれた生活の中にも、悠久の歴史・文化の輝きがしっかりと存在しています。

行政 の取組

現在

伝統行事・伝統文化の 保存・継承支援

- ◆地域の伝統行事の保存・継承支援
- ◆地域の伝統行事や伝統芸能の保護・育成への支援（活動助成・情報提供）

歴史的まちなみの保存・継承

- ◆伝統的建造物群保存地区の取組推進（美保関町美保関地区）
- ◆地域の歴史文化案内・説明板の設置支援

歴史・文化活動への支援

- ◆地域の文化祭の開催支援
- ◆「歴史まち歩き」開催・マップ作成支援
- ◆地域の歴史文化案内・説明看板の設置支援

歴史の調査研究

- ◆公民館区ごとの古文書調査・共有・発信

小中学生への 歴史文化の継承

- ◆地域の特色を生かした体験学習
- ◆ふるさと教育の推進

なかうみインタビュー



ホーランエンヤ

●2019年馬淵櫓伝馬頭取 松尾和夫さん

馬淵はホーランエンヤ発祥の地で五大地の中では一番船という重責を担っていますが、近年は他の地区同様に祭を継承する担い手人材が不足するようになりました。

私が子供のころは歌舞伎風衣装の剣櫓（けんがい）や女姿の采振り（ざいふり）などの踊り役は中学2年生の役割で、人数も確保できていました。当時は船に乗ること自体が1度しか叶わない「選ばれし人だけの名誉」で、それが踊り役なら末代まで誇れます。しかし、近年は移住者の方にもお願いして出してもらわなければ祭を維持できない状況になっています。

父の世代が始めたイベント「子どもホーランエンヤ」に参加した子どもたちの「次は本番に出たい!」の声に応えるためにも、この伝統を守っていきます。

市民・団体の取組

現在

朝 酌

- ◆あさくみ紙芝居製作・読み聞かせ
- ◆朝酌歴史講座



あさくみ紙芝居読み聞かせ



山ノ神古墳群見学会
(本庄)



華蔵寺

本 庄

- ◆弁慶伝説の伝承地
パンフレット作成
- ◆「弁慶島」遺跡調査
- ◆弁慶伝説の地を
巡るウォーキング
- ◆本庄町左義長
しゃぎり保存会

美保関

- ◆ふるさと歴史講座
- ◆正調関乃五本松節
保存会
- ◆青柴垣神事
- ◆諸手船神事



青柴垣神事

美保関灯台

青石畳通り

美保神社

関の五本松公園

三保神社

八 束

- ◆島芝翫節保存会
- ◆島弁保存会
- ◆盆踊り継承活動
- ◆NPO法人中村元
記念館東洋思想
研究所



美保神社

東出雲

- ◆町誌から東出雲の
歴史を学ぶ会
- ◆ふるさと再発見
プロジェクト
- ◆神蹟黄泉比良坂保存会
- ◆揖夜神社奉賛会
- ◆陣幕会



阿太加夜神社



揖夜神社

大海崎
大井
福富
矢田
馬淵

由貴神社

高良神社

美人塚

筑陽神社

眞名井神社

阿太加夜神社

揖夜神社

黄泉比良坂

出雲国分寺跡

出雲国府跡

六所神社

須多神社

八重垣神社

神魂神社



眞名井神社



六所神社

熊野大社

竹 矢

- ◆歴史ウォーキング
- ◆わがまち歴史講演会
- ◆歴史案内看板設置
- ◆平濱八幡宮
トーレトーレ御神事



竹矢歴史ウォーキング



ホーランエンヤ

- ホーランエンヤ五大地
(馬淵・矢田・大井・福富・大海崎)
- 出雲国風土記に記されている主な神社・仏閣
- 出雲国意宇六社
- その他文化資源

1 歴史・文化の継承

▶ 先人から受け継いだ中海エリアの**歴史・文化資源**を市民一人一人が改めて学び、**後世に受け継いで**いきます。

取組例

- ◆ 市民が中海の歴史や文化への理解を深めることができるふるさと学習の推進
- ◆ 地域資源を「見える化」し、わかりやすく、共有しやすい情報コンテンツを作成



ふるさと学習の推進(朝酌歴史講座)

2 生活文化の追体験

- ▶ 人々が実際に中海を訪れ、水辺エリアの**豊かな生活文化を実感できる**多様な体験を創出します。
- ▶ 歴史・文化資源の魅力をわかりやすく伝えることのできる**ガイド人材を養成**します。

取組例

- ◆ 「出雲国風土記」伝承の地や歴史・文化遺産を巡るまちあるきイベントやツアーの実施
- ◆ 地域の伝統行事の体験・交流
- ◆ 伝統的建造物群保存地区の選定に向けた取組



社ガール(神社ガールズ研究会)in美保神社

3 次世代の育成

- ▶ 中海についての**学びや取組を通じて**、地域の文化や伝統を大切にし、後世に伝える「**守り人**」を**育成**します。
- ▶ 地域の課題解決に果敢に挑戦する地域の**次世代リーダーの輪**を広げていきます。

取組例

- ◆ 子どもや保護者を対象とした地域芸能・文化の伝承
- ◆ 地域版まちづくり総合戦略の策定と実行
- ◆ 大学生や企業のまちづくり活動への参画



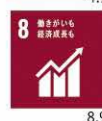
地域文化の伝承(竹矢しめ縄づくり交流会)

4 魅力の発信

- ▶ 地域住民をはじめ、この地を訪れる人々が、**いつでも中海の魅力にアクセスできる**よう、積極的な情報発信を行います。
- ▶ 神話と史跡などの**ストーリーを結び付けて**効果的に情報発信します。

取組例

- ◆ ホームページやSNSを活用した情報発信
- ◆ 県外の松江市出身者やふるさと寄附者など松江に縁のある人々への定期的な情報提供
- ◆ 中海エリアの情報マップの作成



暮らしを楽しむ

Action

03

遊ぶ・憩う

スポーツ・レジャー

地中海の穏やかな水域と、回遊性が高く
変化に富んだ地形は、スポーツやレジャーの新たなフィールドとして「非日常」の
楽しみを与えてくれます。

地中海だからこそできるアクティビティを満喫しましょう。

本 庄

- ◆本庄水辺の休日
- ◆本庄DEゴズ釣り！
全員集合！
- ◆本庄の四季
ドローン撮影
- ◆写真撮影
ポイント調査



松江市民レガッタ(美保関)

美保関

- ◆ボート・カヌー体験会
- ◆中海ゴズ釣り大会&
清掃活動

朝 酌

- ◆矢田渡船
クルーズ
(7KNOT号)

岸清一記念艇庫 美保関総合運動公園
美保関体育館 境港
松江市民レガッタ 美保関町万原特設
ボートコース ボートレース大会

本庄ふるさと広場

本庄水辺の楽校

中海スポーツパーク(仮称)
中海振興多目的施設

中海北部周遊
サイクリングコース

矢田体育館

東出雲体育館
東出雲中央公園

中海周遊
サイクリングコース

八束総合運動場
八束テニスコート
八束体育館
全山陰マスターズレガッタ
境港ボートマラソン

八 束

- ◆ゴズ釣り交流
- ◆桜のライトアップ
- ◆中海観光
クルージング

米子水鳥公園

中海オープンウォータースイム
中海・宍道湖レガッタ

中海ふれあい公園

東出雲

- ◆美人塚
花しょうぶまつり
クイズウォーク
- ◆意東ゆめ公園
朝市



花しょうぶまつり
クイズウォーク

市民・団体
の取組

現在

竹 矢

- ◆歴史ウォーキング
- ◆まめなか健康教室
- ◆ちくや朝市

行政 の取組

現在

／ 国宝松江城マラソン ／

- ◆約5千人のランナーが国宝松江城、
中海北岸を周回するフルマラソン大会

／ サイクリング ／

- ◆中海周遊サイクリングコース(71.5km)
- ◆中海北部周遊サイクリングコース(21.2km)

／ 中海スポーツパーク(仮称)整備を きっかけとした周辺エリアの一体的な活性化 ／

- ◆人工芝の多目的グラウンド、クラブハウス、
夜間照明等を備える中海スポーツパーク(仮称)の整備
2025年度(令和7年度)完成予定
- ◆栈橋・スロープや、サイクリングの休憩所などの
機能を備える中海振興多目的施設の活用検討

／ 中海探鳥会の開催 ／

- ◆中海スポーツパーク(仮称)近隣施設での
初心者向け探鳥会の開催

／ 美保関総合運動公園整備 ／

- ◆安全利用のための駐車場移設等



国宝松江城マラソン
(美保関中学校入口のエイドステーション)



サイクリング(中海北部周遊サイクリングコース)



矢田渡船クルーズ

なかうみインタビュー



オリンピック代表(セーリング)
瀬川ご夫妻

●瀬川和正さん

2021年東京五輪セーリング男子フィン級日本代表、
(公財)鳥取県スポーツ協会所属

●伊勢田愛さん

2016年リオ五輪セーリング女子RSX級日本代表

(瀬)私は、境港公共マリーナを練習拠点としていますので、実は以前から中海が気になって仕方ありませんでした。中海は、風が良く入るにもかかわらず、波が立ちにくい穏やかな水域なので、ウォータースポーツのゲレンデとして、とても魅力的な場所だと思います。特に、初心者の方や、レジャーとして楽しむ方には最高だと思いますよ。

(伊)ウォータースポーツを楽しむためにはルール作りが大切ですね。将来、多くのセーリングファンで賑わう中海となるよう、私たちも応援しています！

1 保全と活用の両立

- ▶ 中海の**自然環境と歴史・文化を尊重**し、その価値への理解と共感を大切にしながら利活用を図ります。
- ▶ **多様な立場の人々**が中海の恵みを享受できるよう、保全と活用の**持続可能な両立**を目指します。

取組例

- ◆ 利活用のルールづくり
(規制・許認可機関、漁業者、利用団体、住民等との意見交換・調整)
- ◆ 釣り人と地域生活との両立に向けた課題解決



大海崎堤防をバックにSUP※

※SUP(サップ)…Stand Up Paddle board(スタンドアップパドルボード)の略称で、専用のボードに乗ってパドルで漕ぎ進むウォータースポーツ。

2 水辺の魅力創出

- ▶ ウォータースポーツや釣り、サイクリングなど、中海の穏やかな水辺環境を生かした**体験型レジャー**を通じて、すべての人にとって**魅力ある水域**を目指します。

取組例

- ◆ 各地域のゴズ釣り大会の連携
- ◆ ドローン練習場としての活用
- ◆ 「ご縁サイクルステーション」※の周知・拡充
- ◆ 民間事業者による観光遊覧船のモニターツアーの実施

※ご縁サイクルステーション…サイクリング中に休憩などで気軽に立ち寄ることのできる施設。駐輪スペースの提供、トイレの使用、飲料水(水道水)の提供を無償で行う。



ボートカヌー体験会(美保関)

3 賑わいの拠点づくり

▶ 中海の開放的な自然景観や立地を生かした**スポーツ・アウトドアレジャー拠点の活用**や**整備**を通じて、中海エリアでの賑わいを創出します。

取組例

- ◆ 中海スポーツパーク(仮称)の整備とこれに合わせた水辺機能の整備検討・体験会の実施
- ◆ アウトドアレジャー拠点の適地調査



中海スポーツパーク(仮称)イメージ図
(上宇部尾)

4 交流拡大への活用

▶ **穏やかで安全な水域**や**多くの観光地に隣接**している中海の優位性を国内外にPRし、インバウンドの拡大や関係人口の創出などに貢献します。

取組例

- ◆ 中海を活動拠点とする競技団体の育成・支援
- ◆ 中海の地域対抗のスポーツイベント開催
- ◆ 国宝松江城マラソンの知名度アップ、参加者に対する中海エリアの魅力PR
- ◆ 新たに取り組むウォータースポーツなどの大会誘致



国宝松江城マラソン(森山堤防)



3.4



4.7



6.b



8.9



11.7



14.7

暮らしを見守る

Action

04

見守り・防災・子育て

安心・安全

豊かな自然や古いまちなみは魅力的な風景ですが、一方で、災害発生時などに私たちの命や生活を脅かす原因になりえます。住み慣れた地域の状況を知り、安全性や快適性を向上させるための工夫は、災害時のリスク低減だけでなく、子どもから大人まで安心して暮らせる持続可能な生活に繋がります。

行政
の取組

現在

地域拠点の整備

- ◆東出雲複合施設の整備
- ◆竹矢公民館の建替え

保育・教育施設の整備

- ◆揖屋こども園(仮称)の改築
- ◆揖屋小学校の長寿命化改良

防災拠点の整備

- ◆中海スポーツパーク(仮称)の整備

公共交通の整備

- ◆AIデマンドバスの導入(八束～境港～美保関町宇井)

防災計画の更新

- ◆中海沿岸部の津波ハザードマップ・地区津波避難計画の更新

防災と生活の向上につながる 河川・道路等の整備

- ◆大橋川改修・中海湖岸堤整備
- ◆都市計画道路揖屋馬潟線の整備
- ◆中海大橋の大規模改修・耐震化
- ◆境港出雲道路早期整備に向けた要望活動



なかうみインタビュー



マカナ大根島

●代表 吉岡伊予さん

2016年に生まれ育った八束町にUターンしました。大根島の魅力を外へ発信したいという思いで集まった島在住の女性グ

ループで「まんなかマーケット」や「大根島ワンONE祭り」などのイベントを主催しています。自分たち以外の周りの人々がどう思っているのかわからず不安になることも時々ありますが、今は地域の人々の協力もあって回を重ねるごとに参加者も増え、「自分も何かしたいけど、手伝うことはある？」と声をかけてくれる人もいて、とても嬉しく思います。

地域がまとまり、願いをすれば響く人はいるので、情報をいかに届けるかということが肝心だと思います。

市民・団体の取組

現在

美保関

- ◆すくのびサロン
- ◆まちづくり研修会
- ◆防災研修会
- ◆男女共同参画研修会



「ほんじょー号」移動販売

本 庄

- ◆いちご学級
- ◆本庄っ子体験活動
- ◆本庄空き家相談センター
- ◆道の駅ほんじょー号による移動販売・農産物集荷

美保関公民館

美保関総合運動公園

江島大橋
(ベタ踏み坂)

本庄公民館

大塚山公園

八束千本桜公園

中海スポーツパーク(仮称)

八束公民館

波入港親水公園

●朝 酌公民館

中海You遊公園

●竹矢公民館

●東出雲公民館

境 港

AIデマンドバス※



※AIデマンドバス…従来のバスのように時刻表や決まった運行ルートがなく、AI(人工知能)が予約状況に応じて最適な運行ルートを考えながら走る新しい乗合バス。

朝 酌

- ◆わんぱくくらぶ
- ◆朝酌っ子チャレンジ
- ◆矢田渡船クルーズ(7KNOT号)

八 束

- ◆体験交流活動
- ◆八束子ども広場
- ◆自治会主催の防災訓練



八束地区島外避難訓練

東出雲

- ◆わくわく体験隊
- ◆自治連の防災研修
- ◆シルバー見守り隊

竹 矢

- ◆ほんそご広場
- ◆ちくや一心助け隊
- ◆安心・安全のまちづくり活動
- ◆要配慮者安否確認訓練
- ◆防災研修



ほんそご広場



わくわく体験隊

1 特色ある地域づくり

▶ これまで取り組んできた地域毎の**特色あるまちづくり**を大切に、地域住民や多様な協力者の**主体的な取組**を支援します。

取組例

- ◆各地域のまちづくり計画等における地域間連携の推進
- ◆公民館行事等、地域イベントの共同開催検討
- ◆先進的取組の共有・展開
(住民主導のニーズ調査・まちづくり計画、若手育成のための地域役員の定年制度導入など)



地域振興イベント(矢田のまつり)

2 子育てしやすいさの発信

- ▶ 行政や地域などの**まちづくりに関わる人が連携し**、子育てする人の立場に立った環境づくりに取り組みます。
- ▶ エリア内外から多くの子ども連れが訪れる**中海の自然を生かした子育て環境**の整備と情報発信に取り組みます。

取組例

- ◆中海スポーツパーク(仮称)周辺施設整備
(遊具、ウォータースポーツ、親水機能などの検討)
- ◆中海を臨む公園(美保関総合運動公園、大塚山公園、波入港親水公園、中海You遊公園など)の周知



波入親水公園(八東)

3 隠れた資源の活用

▶ **空き家をまちづくりの資源**として捉え、移住・定住の促進や地域の活性化のために有効活用していきます。

取組例

- ◆ 空き家所有者を含む、地域住民全体への理解促進
- ◆ 各地域の空き家の現状把握・共有
- ◆ 本庄空き家相談センターなど先進事例の紹介



地域住民による空き家活用の取組
(本庄空き家相談センター)

4 生活基盤の充実

▶ 地域社会の**高齢化**に対応した**公共交通ネットワーク**や**生活環境**を構築します。

取組例

- ◆ 八束エリア、美保関エリアでのAIデマンドバス運行
- ◆ 買い物支援(移動販売車など)



ICカードを使ったバスの乗り方教室(竹矢)

5 災害に強いまちづくり

▶ **住み慣れた地域で安心して生活**し続けるため、**自然や地域特性への理解**を深めるとともに、関係者が連携して課題解決を図ります。

取組例

- ◆ 災害に強いインフラ(道路・河川など)の整備
- ◆ ジオパークを生かした防災・減災学習の実施
- ◆ 自主防災組織や要配慮者の見守り活動



ジオパーク防災・減災シンポジウム



1.5



3.6



4.a



9.1



11.2, 11.6



12.8



13.1

Action

05

つくる・とる・かせぐ

產業振興・觀光

中海がもたらす自然の恵みや人の営みは、
地域の伝統産業を通じて私たちの生活を支えてきました。
引き続き、時代にあったものづくり産業の振興や中海ならではの商品・サービス
開発など、新たな魅力を加えながら持続可能な地域経済を構築します。



なかうみインタビュー



道の駅 本庄

●店長 安部寿鶴子さん

道の駅の産直市や2022年にスタートした移動販売車など、多くの皆さんに愛されながら中海の良いものを広めています。

中海にはここにしかない資源や地域づくりに活躍される人材が沢山いますが、今はそれぞれの活動が点在している状態で、中海の魅力が地域外にあまり伝わっていないのではないのでしょうか。自分だけでは分からなくても情報交換して一緒に取り組むなど、まずは地域から協力し合ってそれぞれができることを整理することが大事だと思います。中海周辺の桜の名所をきっかけに繋がるのも良いですね。

先般、漬物と総菜の加工施設「ほんじょーや」もオープンしましたので、これからも地域や中海の元気づくりにどんどん取り組んでいきます。

行政・ 市民・団体 の取組

現在



赤貝(サルボウガイ)の養殖
(写真提供:認定NPO法人
自然再生センター)

隠岐へ

農業

地域ブランドの育成

- ◆西条柿の販売促進支援
- ◆そばの刈取り支援
- ◆かぼちゃ(ブラックのジョー)の生産振興

大根島牡丹の振興

- ◆国内外へ向けた販売促進支援
(海外でのトップセールス、花市への出品)
- ◆八束花卉生産振興センターの運営

雲州人参の振興

- ◆資材費支援

担い手対策

- ◆官民連携した就農希望者の育成

ほ場整備

- ◆新庄地区ほ場整備、タマネギ産地化
- ◆揖屋干拓排水施設改修

漁業

中海の資源維持・再生

- ◆サルボウガイの資源調査
- ◆サルボウガイ・アサリの養殖推進
- ◆ウナギの稚魚放流、漁礁整備

担い手対策

- ◆自営漁業者の自立に向けた給付金
- ◆漁具導入経費などのスタートアップ支援

販路拡大

- ◆特産品の開発・生産拡大
- ◆付加価値向上の取組や施設整備の支援

老朽化した漁港施設の 維持・更新



くにびきキャベツの収穫
(揖屋干拓)

ものづくり

ものづくり アクションプランの 推進

- ◆設備導入・IT化・販路開拓支援
- ◆新ビジネス創出・創業支援

農水商工連携

- ◆赤貝めしの素、赤貝カレー、
フリーズドライ西条柿、
西条柿アイス、クラフトビール、
オゴノリと地元野菜の漬物、
- ◆八束のどぶろく・リキュール
特区認定

林業

森林整備の促進

- ◆林業専用道朝酌大海崎線開設
- ◆森林経営管理施業区域調査

担い手対策

- ◆インターンシップ受け入れ



機械用部品の製造
(東出雲)



森林の伐採作業(上宇部尾)

※GIマーク…GIは、Geographical Indication(地理的表示)の略。地域で育まれた伝統と特性を有する農林水産物食品のうち、品質等の特性が産地と結び付いており、これを特定できる名称が付されている産品について、農林水産大臣が登録したものに付すことができる。

1 ブランド化の推進

- ▶ 中海エリアで生産された食材や特産品、体験、サービスなどの**ブランド化**を図り、**「中海」で稼げる産業**を育成します。
- ▶ 中海エリアの**魅力を生かしたツーリズム**を核に、持続可能な観光産業を構築します。

取組例

- ◆ 既存の振興施策の継続・拡充
- ◆ 未利用資源のアップサイクル等によるものづくりの検討
- ◆ ゲストハウスや体験受入先の掘り起こし、コーディネーター・実施主体の検討



国引きジオブランド認定商品

2 「食」の賑わい創出

- ▶ 中海エリア**固有の郷土食**等が楽しめる機会を創出します。
- ▶ **「食」を通じて**生産者と消費者が交流できる**賑わいの場**を創出します。

取組例

- ◆ 道の駅本庄リニューアル
- ◆ 中海スポーツパーク(仮称)周辺施設整備(イベント、バーベキューエリア等の検討)
- ◆ 地域の元気な事業者等、イベントの実施主体の確保



道の駅本庄

3

地産地消の推進と担い手確保

- ▶ **若い世代への食育**など、地域産品の関心拡大の取組を通じて**地産地消を推進**します。
- ▶ 地場産業の生産性や魅力を高め、**次世代の担い手確保**を進めます。

取組例

- ◆ 地域や民間団体による収穫・食育イベントの推進
- ◆ 新たなメニューの開発や未利用魚種の活用研究、アドバイザー・コーディネーターの検討



意東小学校の児童による赤貝販売会
(写真提供：認定NPO法人自然再生センター)

4

水産資源の回復

- ▶ 環境変化の影響を受けにくい**養殖業を支援**し、特産品の生産拡大を図ります。
- ▶ 中海の水産資源に関する学びを深め、**課題を共有**します。

取組例

- ◆ サルボウガイ養殖業の確立
- ◆ 水質に関する国調査等の情報収集とステークホルダー間での共有、中海会議での議論、地域での勉強会



中海の赤貝(サルボウガイ)



パートナーシップを育む

Action

06

地域・人材・圏域等

連携

地域の問題を解決し、未来に向けてさらに成長と発展を遂げるためには、市民一人一人の「住み慣れた地域をよりよくしたい」という熱い思いが欠かせません。行政や地域、経済界など、中海を愛する全ての人々が互いの強みを持ち寄り、ともに共通課題の解決を図ることで、パートナーシップの醸成と持続可能な地域づくりを目指します。

行政・
市民・団体
の取組

現在

＼ 中海会議 ／

中海・穴道湖・
大山圏域市長会

＼ 松江式ワーケーション[※] ／

海外の友好都市・
交流都市との交流

※ワーケーション…Work（仕事）とVacation（休暇）を組み合わせた造語。テレワークなどを活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。



台湾での圏域PR



大根島ワンONE祭り

1 地域力の発揮

中海周辺の6公民館地域の**個々の魅力を見える化**し、関係者が連携して取り組むことで、中海エリア全体としての相乗効果を発揮します。

取組例

◆中海をテーマにした意見交換会や地域連携の共同事業など



本庄夏祭り

2 次世代ステークホルダーの活躍

若者・女性、Uターン者、シニア人材などの様々なステークホルダーがつながりを持つことで、慣例にとらわれない**新たな視点**で賑わいと暮らしやすさを創出できる場づくりを支援します。

取組例

◆若者ネットワークの創設 ◆大根島まんなかマーケット ◆ざいごフェスティバル
◆本庄夏祭りの打上花火 ◆大根島ワンONE祭り

3 関係人口づくり

専門的知識や技術をもつ**高等教育機関や企業**などとの連携で**地域課題の解決**を図るとともに、交流人口拡大と**移住・定住人口の増加**に繋がります。

取組例

- ◆ ジオパーク認定都市間交流
- ◆ ラムサール条約登録湿地間交流
- ◆ 松江式ワーケーション(再掲)の推進
- ◆ 企業プロボノ※

※プロボノ…「公共善のために」を意味するラテン語「pro bono publico」を語源とし、仕事で培った専門的なスキル・経験等をボランティアとして提供し社会課題の解決に成果をもたらすこと。



松江式ワーケーション
(コリット大根島)

4 圏域の連携促進

生活圏や経済圏を一にする**中海・宍道湖・大山圏域**の自治体や経済界との連携による相乗効果で、インバウンドや国内観光など**域外からの誘客促進**と**地域経済の活性化**を図ります。

取組例

- ◆ 境港出雲道路の整備促進
- ◆ 中国横断新幹線(伯備新幹線)整備促進
- ◆ ブルーカーボン研究
- ◆ 産学医工連携
- ◆ 山陰いいものマルシェ



山陰いいものマルシェ
(松江城)

5 姉妹都市等との交流

国内の姉妹都市や**海外の友好都市**との親交を深め、相互理解と交流の深化を促進します。

取組例

- ◆ 台湾との交流(経済交流、文化イベント)
- ◆ インドとの交流(IT人材交流、中村元記念館)
- ◆ 姉妹都市との修学旅行交流



4.7



5.5



9.1



10.2



11.a



14.2



16.6



17.17

策定のあゆみ

①「松江市中海振興ビジョン」策定ワークショップ

ビジョンの策定にあたって、中海周辺のまちづくりや産業振興、賑わいづくりなどに日頃から関わりの深い皆さまにお出掛けいただき、ワークショップを開催しました。

参加いただいた皆さまからは様々なアイデアをいただきました。

ワーキンググループ名	区 分	団体等
地域づくり ワーキンググループ (17名)	公民館(6名)	美保関公民館
		本庄公民館
		八束公民館
		朝酌公民館
		竹矢公民館
		東出雲公民館
	町内会連合会(6名)	美保関町自治連合会
		本庄地区町内会連合会
		八束地区自治会連合会
		朝酌地区町内会・自治会連合会
		竹矢地区自治協会
		東出雲町自治会連合会
しごとづくり ワーキンググループ (16名)	まちづくり協議会(2名)	美保関町まちづくり協議会
		本庄まちづくり推進協議会
	地域おこし協力隊(2名)	
	ミライソウゾウ会議※(1名)	
	経済団体(3名)	松江商工会議所
		まつえ北商工会
		東出雲町商工会
	産業団体(5名)	JAしまねくにびき地区本部
		松江森林組合
		中海漁業協同組合
		八束中海漁業組合
		山陰合同銀行
	観光団体(3名)	松江観光協会
		松江観光協会美保関町支部
		松江観光協会八束町支部
魅力づくり ワーキンググループ (16名)	地域発 ステークホルダー(2名)	道の駅本庄企業組合
		大根島醸造所
	地域おこし協力隊(2名)	
	ミライソウゾウ会議(1名)	
	保全と活用(4名)	ミズベリング松江協議会
		島根半島・宍道湖中海(国引き) ジオパーク推進協議会
		日本野鳥の会島根県支部
		まつえ環境市民会議
	若者・女性(4名)	神社ガールズ研究会
		島根大学
		島根県立大学松江キャンパス
		松江工業高等専門学校
	地域の推薦団体(6名)	美保関 美保関町まちづくり協議会
		本 庄 (個人)
		八 束 マカナ大根島
		朝 酌 (個人)
		竹 矢 竹矢公民館女性部
		東出雲 東出雲まちづくり協議会
	地域おこし協力隊(2名)	

●第1回ワークショップ

テーマ

「中海及び中海周辺の活性化のためにできること」

開催日時

- ◆地域づくりワーキンググループ
日時: 2022年(令和4年)11月24日(木)
13:30~15:10
場所: 八束公民館2階会議室

- ◆魅力づくりワーキンググループ
日時: 2022年(令和4年)11月26日(土)
10:00~11:40
場所: 八束公民館2階会議室

- ◆しごとづくりワーキンググループ
日時: 2022年(令和4年)11月28日(月)
17:30~19:10
場所: 八束公民館2階会議室

●第2回ワークショップ

テーマ

「中海及び中海周辺の活性化にむけて」

開催日時

- ◆3ワーキンググループ合同開催
日時: 2023年(令和5年)1月14日(土)
10:00~12:00
場所: 美保関公民館大会議室



※ミライソウゾウ会議…松江市総合計画に掲げる将来像「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」の創造に向けた取組の一つで、若者のアイデア実践のためのコミュニティ・学びの場としてワークショップやセミナーを開催。高校生から40代までの学校や職業を超えた若者が参加。

ワークショップで出た中海振興のためのキーワード

自然資源

自然環境・気候

- きれいな景観、穏やかな風景
- 地中海気候
- 汽水湖としての特徴・違いを活かす
(宍道湖との違いや地形の特徴など)
- 大型水鳥
- 「山陰のモンサンミッシェル」として
- (火山の) 島である強みを活かすPR

景観・情報発信

- 朝日の美しさをPR
- 夕日スポット
- フォトロゲイニング、(ベタ踏み坂) 撮影大会・コンテスト
- 湖畔からのビューを活用したイベント
- ビュースポットの駐車スペース
- 沿岸の景観整備、映えスポット
- ビューポイントでのタイムラプス撮影
- SNSを通じた発信でバズる仕掛けを(ハッシュタグを使った工夫)
- 大根島から大山の写真を撮影、大山の地形を学ぶ
- ダイヤモンド大山を見つけるイベント
- 夜のライトアップ、護岸の灯り
- 堤防道路のライトアップ

環境学習・活動

- 中海版「ゴビウス」…自然(魚)を学ぶ
- なかうみスクール(出前授業)を中海から離れた地域の学校で実施、「水辺の楽校」整備
- 野鳥観察、バス釣リスポット紹介
- 体験型の学習イベント
- 沿岸地域の小学校で環境学習の推進
- 環境調査や水質調査への参加
- 竜溪洞ガイドの育成、地域住民による理解や再認識
- 資源活用する地元企業や高校と協力
- 藻を育てる
- 海岸掃除、ゴミ拾い(プロギング)

再生可能エネルギー

- 浮遊式太陽光発電で売電
- 中海のブルーカーボン活用

歴史・文化

- 中海の歴史(～中海干拓)の伝承
- 中海にゆかりのある偉人ツアー
- ホーランエンヤ
- 史跡めぐりと併せて
- 中海寺社○○カ所巡り、神話
- 出雲神話に基づく観光ルート
- 見どころやスポットを整備、マップ化

スポーツ・レジャー

ウォータースポーツ等の振興

- サイクリング、ツーリング、ウォーキング、散歩、ジョギング
- キャンプ、パラセーリング
- マリンスポーツ、SUP、ボート、カヌー、カヤック、ヨット、レンタルカヤック
- 新スポーツの開発
- カヌーによる水辺観光の推進
- 水泳大会の開催、釣り・カヌー大会、レガッタ大会、水上スポーツイベント、釣り大会(うなぎ、ゴズ)
- ヨットレース(中海スポーツパーク(仮称))の開催

スポーツ関連施設

- ウォーキングコース、サイクリングコース、ドライブコース
- サイクリングロード(上宇部尾～大海崎)
- ウォーキング道路も整備、サイクリングロードの整備、アスレチック場、トレッキングコース
- SUP、水上バイク、ジェットスキーのスペース
- オープンウォータースイミング場整備
- 海水浴場、キャンプ場
- 本庄地区の水辺の利用促進
- ゆっくり話せる水辺の公園
- 水のレジャースポットの整備
- イベントが開催できる敷地
- キャンピングカーの販売
- スカイポートの有効活用
(ヨットハーバー化、小体連復活、カヌーにも)
- くにびき国体のボート会場の活用、公立のボート競技場整備

釣り

- 釣り堀の整備、フィッシングパーク
- 釣り具レンタル、釣リスクール
- 竹竿でのゴズ釣り
- 釣り、トロリング
- 県道338号線側から手こぎ船体験
- フィッシング大会

ペット関連施設

- 動物同伴OKのお店、ドッグレース場の整備
- 犬と一緒にランニング、ペットと泊まれるホテル

その他レジャー・イベント等

- 中海ちびっこマラソン
- 大根島を封鎖して国際モータースポーツ大根島グランプリ
- 中海一周駅伝、直線道路走り込み大会
- 直線道路を活用したイベント
- マラソン大会+自転車大会
- 鳥人間コンテスト
- 国体
- 水に強いアパレル品開発
- 中海スポーツパーク(仮称)の多目的活用
(映画鑑賞会、パブリックビューイング、ラジコン飛行機・船、自動車施設として)
- 既存施設の活用(中海・大山を望む道の駅的な場所
(飲食スペース)、海の駅、道の駅、「なかうみの駅」整備、水辺の整備、トイレ整備、休憩ポイント)
- 集客施設(道の駅、8の字構想拠点となる休憩所)整備
- 大塚山の温室跡の活用
- ウッドデッキをDIYしてみる

策定のあゆみ

ワークショップで出た中海振興のためのキーワード

安心・安全

子育て支援

- 子ども親子が遊べる場所、イベント場所
- 雨でも遊べる屋根のある施設

生活環境の改善

- 中海スポーツパーク(仮称)までの道路整備、手角・万原のバイパス道路、八束⇄安来に道路を作る、交通不便さ改善
- 高潮防止塩害防止の堤防、安全な護岸
- 空き家の活用
- 港が多い(安来港、米子港)

産業振興・観光

水産資源とその活用

- 魚、アオデガニ、エビ、サルボウ(赤貝)、タコ、二枚貝、アサリ、ヨコガイ、コノシロ、エイ、うなぎなどの漁業振興
- 水産物のブランド化(中海ブランド)
- 塩づくり(中海塩、中海縁)
- 貝などを利用したものづくり(キャンドルなど)
- ゴズを使った料理の特産化
- 新たな特産品づくり
- 漁師体験
- 中海十珍の周知
- 水質の改善、漁場づくり(海草、魚、ヨコガイ)本庄工区水底の遺構敷きなおし(貧酸素水塊の解消)
- 森林公園の整備、沿岸地域流入河川付近の森林整備(漁協との連携)
- 堤防の開削

農業資源とその活用

- 果物(レモン、みかん、ブルーベリー、柿)果樹のオーナー制、サポーター制導入
- 薬用人参、薬用人参をDXで再興
- 土産物づくり(薬草の製品化)
- 肥沃な土地を活用した農園、樹木の植栽、水耕栽培
- 農業法人化による活用
- 耕作放棄地対策

地場産品の販路拡大

- 中海の魚市場の開設
- 海産物の直売所
- 朝市イベント・特産市の開催
- 食べくらイベント

食文化の継承と創造

- 中海の味を守り、継承する、食文化を子ども達に伝える
- おせちづくり、料理メニュー開発
- かまぼこ作り体験
- スズキフィッシュバーガー
- グリーンステラをレストランに改修
- 三つ星シェフのレストラン誘致
- 中海の幸を使ったグルメ・レストラン
- 移動式屋台(キッチンカー)
- クルーズ船で釣り+調理

リゾート開発

- カジノ誘致、ホテル開発
- リゾートホテルの開発、大山を望むグランピング施設
- 水上レストラン、水上ホテル
(参考:瀬戸内海をめぐるguntū)、水上屋台

温泉の活用

- 美保関温泉

船を使った観光振興等

- 観光船、定期船(中海遊覧船)
- 中海版「はくちょう号」の就航
- 船を使う観光ツアー(中海周遊)
- 飛行機・自衛隊機を水上から(真下から)眺めることのできる船
- 潜水艦ツアー
- 庭を繋ぐ船(足立美術館～由志園～ぼたん園)
- 矢田渡船の活用(矢田⇄大橋川・中海⇄八束町)
- 松江～美保関間の船を運航、船での交通

その他

- ご当地キャラの開発
- G7サミットの開催
- 外国人向けの交通サイン整備

連携

域内の交流

- 中海圏の児童・生徒のスポーツ交流(美保関総合運動公園を活用)
- 各地区コラボイベント(運動会、清掃など)
- 周辺地域それぞれの長所を共有する
- 考え続ける、議論する姿勢を大切に

ワーケーション・滞在

- 湖畔のビジネススペース、中海を望むワーケーション
- ゲストハウスを活用した大根島の魅力化
- 月借りできる家、ゲストハウス

集客イベントの開催

- 中海水上花火大会、花火大会
- 謎解きイベント、スタンプラリー
- ライブ(フェス)開催
- ビアフェスタ開催

域外との連携

- 施設間の連携強化
- 共通通貨(フープン)の導入
- 国家戦略特区の整備
- 米子鬼太郎空港周辺へのアクセス
- 米子鬼太郎空港の利用促進(空港～中海ドライブツアー～宿)
- ブルーインパルス、自衛隊基地
- 米子港プロジェクトと接続

2 中海周辺地域における意見交換会でのご意見

中海周辺地域の役員等の皆様と意見交換をさせていただきました。

自然資源

- 干拓によって損なわれた水質の改善と生態系の回復が必要。解決に向けたデータ収集などが必要と考える。
- 地域住民も含めて中海に関心を持ってもらう必要がある。
- おちらと村からの景色や揖屋干拓の桜などがきれい。
- スポーツゴミ拾いは国際大会も開催される。海岸清掃などをイベントとして行うとよいのではないか。
- 鳥取県側から入水すると海藻まみれで藻のにおいがすごく、イメージが悪い。
- 食卓に上る中海の食材を議論するためには水質の安全性などの議論が必要。
- 中海の美しい景観をいろいろな切り口で切り取った写真コンテストなどを開催するとよいのではないか。
- 中海の360度ビューの山々や「ベタ踏み坂」からの景色などいろいろな魅力をSNSで発信していきたい。

歴史・文化

- 大根島や江島など風土記でも取り上げられており、一時は話題に取り上げて勉強するが、長続きしないことが残念。継続できる教材があると良いが、データや映像などあっても見つけてくれる人がいない。
- それぞれの町にシンボルがあるとよい。東出雲では相撲や歌舞伎役者の女寅などあり。

スポーツ・レジャー

- チヌやスズキなどの釣り場として中海は全国区的存在。しかし、違法駐車などのトラブルが発生している。
- 水辺の環境はとても良いが、最近は保護者が安全管理に厳しく子供たちの水遊びが減少している。安全に関することは費用が掛かることに注意が必要。
- 中海に空飛ぶ自動車の拠点を作り、AIデマンドバスと一緒に運航するとよい。
- 「目無水」で若者がキャンプなどを楽しむイベントがあった。普段気が付かない場所でも魅力ある場所があるので、どんどん発信するとよい。
- 矢田渡船で中海周遊ができると良い。
- 水辺に親しむといっても実際よくわからない。
- 立ち入っても良いエリアとそうでないエリアがわからず不安。
- 船で来られる場所が町内にあり、おちらと村との連携などで良い。

安心・安全

- 本庄空き家相談センターを浸透させ、本庄を良い街にしたい。

産業振興・観光

- 宍道湖は観光の目玉だが、中海は取り残されている気がする。
- しじみ漁師にとっての漁場は宍道湖のイメージ。中海は通過するだけとなっている。
- カワコ(ママカリ)は都会地では高級品で他の地域に勝てる魅力があるはず。
- ウナギなど放流した漁業資源の保全には、漁師など関係者の協力が必要だと思う。

連 携

- 外部人材の活動は地元住民の思いと必ずしも一致しないこともあるが、地域振興のためには必要なことだと思う。
- 美保関と東出雲はペーロン大会やえびすさんの神話などで縁が深い。出雲神話やこれまでの取組を地域の活性化に使えないだろうか。
- 公民館の講座には町外からも参加があり良い。
- 中海再生に関して、鳥取県側に比べて島根県側の取組は非常に遅れていると感じる。

策定のあゆみ

③ 中海スポーツパーク(仮称)整備、中海周辺エリア活性化のための企業等ヒアリング

このヒアリングは、本市が整備計画を進める中海スポーツパーク(仮称)と隣接する中海振興多目的施設の利活用を核として、中海エリア全体の活性化策検討の際の参考に行ったものです。両施設に対するご意見を中心に、中海に持つイメージや気づきなど、自由な感想をお聞かせいただきました。

(注) 各分類の意見は主な内容を列挙したものです。すべてのヒアリング先が同じ意見を持っているというわけではありません。

● 魅力を感じる点 ● 残念な点・今後留意すべき点

スポーツ施設管理運営事業者(3者)

- ロケーションが優れている。
- 人工芝のグラウンドは天然芝に比べ管理が楽。
- ナイター設備の計画は社会人フットサルにとって魅力的。
- サッカー場以外の誘客が課題。スポーツ、観光など目玉を決めて拠点づくりが必要。
- サッカー合宿を誘致するためにはコートが2面必要。
- 自家用車以外の交通手段で来場する人への配慮も利用者増のためには影響が大きい。
- ラグビーには天然芝のほうが良い。
- 雨天時の練習場が課題。
- 照明設備は漁業者等との調整が必要。
- マリンスポーツは秋冬の利用が減少する。
- マリンスポーツには有資格者の配置が必要。

市内指定管理事業者(3者)

- 静かで環境が良い。
- 海洋センターに比べ水質が良い。
- 宍道湖は波の影響で出艇中止になることが多いため、波がないのはメリット。
- 中海スポーツパーク(仮称)整備地に宿泊施設を想定した場合、安定した集客が見込めない。
- 高齢者・学生などの市民利用を想定した公共交通の整備が必要。
- スポーツ教室を実施する場合、送迎バスの運行が必要だが、どのエリアまでカバーするか難しい。
- 周辺施設との連携が困難であり、このエリアで完結するだけの機能が必要。

ウオーターアクティビティ/利活用(4者)

- 西風・北西の風の時にも波が穏やか。
- 日本海に出るまでのウオーターアクティビティ初心者の練習の場や、ツーリングに良い。
- 漁業権が存在しないので宍道湖に比べ調整が比較的に容易ではないか。ツーリングコース設定のポテンシャルが高い。
- 艇を漕いでいても水鳥が逃げない。
- 大根島の京島や廃船は魅力。
- 中海振興多目的施設駐車場、トイレ、浮桟橋を利用できるのが魅力。
- 中海振興多目的施設建屋は大会などで活用できる。
- 水質はきれいとは言えないが問題ない。
- 日本海に比べ水質・景色・風光明媚さに欠ける。外海とは異なる魅力作りが必要。
- 中海の朝日は米子の市街地の方向なので魅力が半減。
- 全国の10大湖で活用されていないのは中海だけ。
- 水辺との間に道路横断があり危険。
- 大海崎堤防は橋の下しか通れず、境港・米子方面との行き来は遠回りが必要。
- 水質が残念。時々臭う。
- 中海はシーバスやチヌなど技術を要す魚種であり、ファミリーには向かない。
- 拠点施設付近で必ず釣れる確証はない。
- 船で接岸できる港に限られる。(米子○、安来△、境港×)
- 中海振興多目的施設の浮桟橋は強度的に接岸できる船に限られる。コースや船の性能により移動時間がかかる。

ウオーターアクティビティ/施設(4者)

- 中海振興多目的施設乗艇場(浮桟橋・斜路)があって良い。
- 斜路は、荷台を使うアクティビティ(ジェットスキー、セーリング)には好評。
- 中海は平水面で風もあり、セーリングに理想的。このような場所は他にない。
- 中海は冬季も風の影響でセーリング需要が見込まれ、PRできる。
- 初心者の練習場所として安全。
- ジェットスキー、ウェイクボードは波があると跳ねるため、波がないのを好む。大会を開催したら評判になり、利用者が急増する可能性はあり。
- 水域の面積が広いのでウインドサーフィンやレースにも適する。
- 中海スポーツパーク(仮称)の土舗装部を臨時駐車場にできる。
- 艇を洗うための水道施設が必要。
- 合宿誘致の場合、乗艇場(浮桟橋)がもう1カ所必要。
- 周辺にビーチが無い。上陸するところだけでも欲しい。
- 斜路のアクセスの良さが災いし、ジェットスキー利用者が急増する可能性があり危険。規制・ルールなどが必要。

ウオーターアクティビティ/メーカー(3者)

- 大山の景観。
- 境水道から日本海へ行けるのが魅力。
- シーカヤックは海で利用するが、波のない環境もニーズがある。
- カヌーに乗艇する場合、浮桟橋の水面高20cmが好ましい。(現在約50cm)
- キャンプ場や宿泊施設が欲しい。

アウトドア総合ブランド(2者)

- 中海スポーツパーク(仮称)などの施設が市民向けか、市外(県外)・インバウンド向けかというターゲット設定が重要。
- エリア外に目を向けなければ採算は取れないと考えている。
- サッカー場だけではエリア外誘客の魅力とはならない。

不動産開発・各種コンサル事業者等(4者)

- 中海のようなロケーションは、他ではなかなかない。
- ロケーション、空港アクセス等の話を聞くと、行ってみたいと思える魅力を感じる。
- 空港に近い立地は首都圏からの誘客に有利。交通アクセスも大切だが、訪れる目的・価値の方が重要。
- 大根島や堤防道路などの地形が珍しく、魅力を感じる。
- 島根県は資源豊富で、特に文化度が高い。県内にいるとわからないが、全国的には文化的背景がない地域は意外と多い。
- 東京に比べてスペースが広く、できることが多い。
- 水面利用のうえで、波がないのは魅力。特にSUPは近年利用者が増加し事故が多いため、安全性の高さをPRするとよい。

- まずは松江市として、市民向けか、市外(県外)向けか、方針決定が必要。
- 大会・合宿誘致できる規模・機能か、ターゲット(年齢等)に対するサービスの充足状況、松江市や立地環境の売りなどの分析が必要。
- 幹線道路から外れるため、観光客の呼び込みが難しい。エリア内に県道が通っており、車もスピードを出すため、非日常的を求めるリゾート地にはなりにくい。
- サッカー場単体では利用者が伸びず、収益性は厳しいだろう。日中に人がいないと寂れた印象を与え、負の循環となるため注意が必要。
- 合宿誘致のためには、地元チームとの合同練習・試合が必要条件となるため、サッカー場1面では合宿誘致は無理。合宿は7~9月に集中するため、地元利用ともバッティングする。

利用団体等(9者)

<SUP>

- 松江市でのSUPの普及はこれからとなるため、県内外からの集客による活性化のポテンシャルはある。
- 砂浜を有し、外海に接する弓ヶ浜とも連携するとフィールドが広がり、可能性を感じる。

<カヌー>

- 江島の貯木場は直線2,000m(国際大会規格)が確保できる。
- 堀川でもできるので、水質は問題ない。

<ヨット>

- 風に恵まれている。瀬戸内海よりも良い。
- 本庄工区は子どもや初心者などに良い。技術が上がれば境港公共マリーナを拠点にすればよい。
- 中海水域はトラブルや事故があっても「どこかにはたどり着ける」という安心感がある。

<グラウンドゴルフ>

- ナイター設備があるため、夜間利用が見込まれる。

<スケートボード>

- 他のスポーツと異なり、フィールド(パーク)に規定のサイズがない。

<RVパーク>

- 景観が良く、近隣に観光地があることはメリット。

<サッカー>

- 雨天時や日除けのための屋根付き応援席、アップスペース、フットサル用照明、サッカーゴール置き場が必要。
- グラウンド2面、子供の遊具(兄弟の遊び場)があると良い。

<SUP>

- 県外からのボード持込みは負担になるため、レンタルやボード保管サービスがあると良い。
- 今後、漁業者等との関係づくりが必要。運営支援(監視船・審判船などの船舶協力)、SUPフィッシングの届出など。

<ヨット>

- 上級者には水深が浅い場所は好ましくない。
- 橋桁高の制限があるので帆を立てた状態で本庄工区内外の行き来ができない。
- 国体会場としては本庄工区だけでは狭い。

自然保護団体(1者)

- 水鳥以外の野鳥の種類が多く、30種程度。水鳥の種類は少なく、希少性もないが、9~3月(12~1月ピーク)に飛来する巨大な群は注目に値する。
- 探鳥会の拠点になり得る。トイレ・駐車場は大きな魅力。既設の双眼鏡はそのまま利用できる。
- 水鳥の寝ぐらでないため、多目的利用の中で水鳥への過度な配慮が不要。
- 山側で多くの鳥が見られるため、山側を散策できると魅力が倍増。

- 葦林、浅瀬などの地形的条件から水鳥の種類は少ない。
- 水鳥の餌場であり、寝ぐらではない。重要拠点(寝ぐら)・研究拠点である米子水鳥公園や穴道湖グリーンパークとの連携は難しい。

子育て関係機関(1者)

- 中海は市街地から距離があるため、あまりなじみはないものの、水遊びやウォーターアクティビティができれば魅力が生まれる。

- サッカー場として、兄弟が遊べる遊具やミニサッカーコートがあると良い。
- サッカーの日は一日時間拘束されることが多く、近くにコンビニや飲食できるところが必須。

規制・許認可団体等(6者)

- 中海は遊んでいる人がおらず、未開発状態であり、今後の可能性がある。
- 穴道湖に比べ、風の当たり方・波の立ち方・漁業権がない点など、遊びやすい環境と言える。
- 幅広い年齢層の愛好家が、ルアーで手軽なシーバス釣りを楽しんでおり、中海出入口付近でよく釣れる。遊漁船業もある。
- シーバスは年中、スポーツ感覚で楽しめるため、遊漁での振興の可能性あり。小型船があれば1カ月程度で容易に起業でき、宿泊などのパッケージ化も考えられる。

- 水深が浅く、取締船が近づけない港もある。
- 水域利用者への指導が必要な場合は、占用許可や条例制定など水域管理者(施設管理者)の権限で指導をする必要がある。
- 中海振興多目的施設周辺や堤防道路沿いは、海底が隆起している箇所があるが、地形図がない。ウォータースポーツの種類によってはエリアの住み分けが必要。

策定のあゆみ

4 パブリックコメントの概要

- 募集期間 2023年(令和5年)3月15日(水)～3月24日(金)
- 資料公開場所 市ホームページ、市役所本庁及び各支所の行政資料コーナー、各公民館
- 意見提出者数 16人
- 意見総数 35件

意見の概要

- ビジョンの策定・推進に賛同する意見や、現在の取組を補足する意見が多く見られた。
- 「この案では中海に興味を持ってない」との意見が1件あったが、今後作成するアクションプランにおいて、引き続き効果的な取組を検討していくこととした。(本意見によるビジョンの修正は行わなかった。)
- 意見の内容としては、「6Actionsの今後の取組内容」に関する意見が20件、「市民・団体の取組(現在)」に関する意見が8件、「行政の取組(現在)」に関する意見が1件、「その他全体」に関する意見が6件あった。
- WEBフォームによる意見提出(住所記入不要)のほかは、中海周辺地域にお住まいの方からのご意見が寄せられた。

ビジョンの修正点

「Action01 自然の豊かさを守る」の修正

- マップに、「星上峠」を追記。
- 「市民・団体の取組(現在)」の東出雲に、「京羅木山～星上山ハイキングコース整備」を追記。
- 「市民・団体の取組(現在)」の八束に、「八束花いっぱい運動」を追記。

「Action02 歴史と文化を継承する」の修正

- 「市民・団体の取組(現在)」の東出雲に、「ふるさと再発見プロジェクト」、「神蹟黄泉比良坂保存会」を追記。
- 「市民・団体の取組(現在)」の八束に、「盆踊り継承活動」を追記。

「Action03 暮らしを楽しむ」の修正

- 「市民・団体の取組(現在)」の東出雲に、「意東ゆめ公園朝市」を追記。

「Action04 暮らしを見守る」の修正

- 「市民・団体の取組(現在)」の東出雲に、「自治連の防災研修」、「シルバー見守り隊」を追記。
- 今後のビジョン「2子育てしやすいの発信」の取組例「中海You遊公園」を修正。
- 今後のビジョン「4生活基盤の充実」の取組例「八束エリア、美保関エリアでのAIデマンドバス運行」を修正。

「Action05 産業基盤を強くする」の修正

- マップ中「西条柿(東出雲のまる畑ほし柿<GIマーク取得>)」を修正。

「Action06 パートナリシップを育む」の修正

- 今後のビジョン「次世代ステークホルダーの活躍」の取組例に「ざいごフェスティバル」を追記。

1 中海周辺地域の人口推移

(出典：国勢調査)

(単位：人)

町名	年	2005	2010	2015	2020
西尾町		1,007	956	938	977
朝酌町		479	462	425	396
福富町		130	118	112	100
大井町		306	281	281	252
大海崎町		178	169	157	138
上宇部尾町		97	78	73	61
新庄町		525	485	451	408
上本庄町		688	642	595	541
本庄町		484	443	412	352
邑生町		472	453	433	431
枕木町		144	120	110	94
野原町		203	266	299	286
長海町		140	109	107	96
手角町		140	127	114	99
矢田町		1,584	1,436	1,442	1,264
青葉台		684	666	605	578
竹矢町		1,744	1,702	1,694	1,670
意宇町		0	0	0	0
馬淵町		1,339	1,309	1,311	1,289
八幡町		1,225	1,158	1,125	1,103
富士見町		14	※1	0	0
美保関町笠浦		477	410	355	314
美保関町千酌		546	509	475	430
美保関町北浦		416	380	383	360
美保関町菅浦		228	211	169	149
美保関町片江		959	826	741	677
美保関町七類		1,216	1,056	970	852

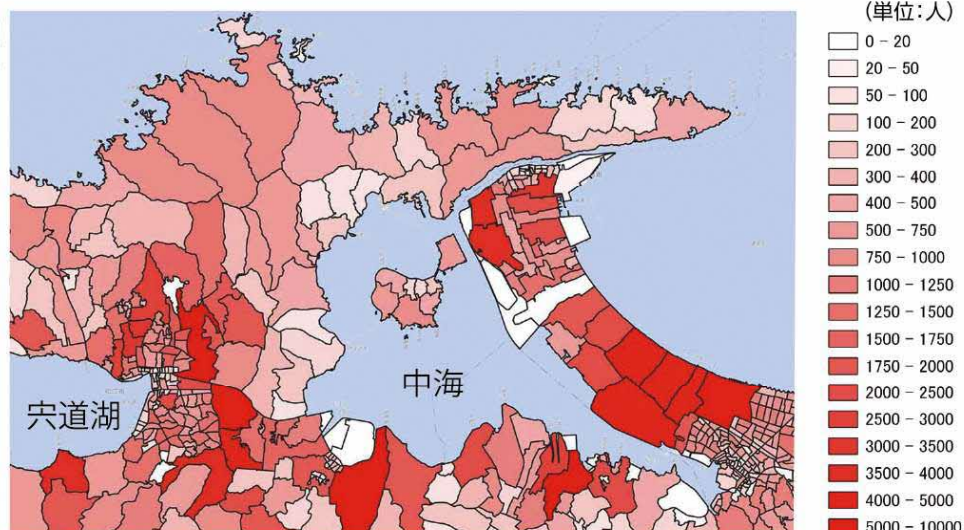
町名	年	2005	2010	2015	2020
美保関町諸喰		178	153	131	124
美保関町雲津		133	134	113	96
美保関町下宇部尾		365	350	309	291
美保関町森山		679	658	610	560
美保関町福浦		349	329	278	259
美保関町美保関		734	655	558	454
八束町二子		606	573	516	479
八束町寺津		192	163	158	170
八束町亀尻		172	166	172	185
八束町馬渡		267	252	243	221
八束町遅江		497	458	441	461
八束町波入		1,038	1,014	968	939
八束町入江		825	783	743	668
八束町江島		724	663	601	670
東出雲町揖屋		6,667	6,759	6,917	7,033
東出雲町下意東		2,101	1,957	1,869	1,829
東出雲町上意東		468	416	371	336
東出雲町春日		610	615	618	578
東出雲町今宮		252	230	222	201
東出雲町内馬		196	181	149	139
東出雲町須田		249	232	224	210
東出雲町錦新町		1,976	2,044	2,108	2,122
東出雲町出雲郷		1,663	1,707	1,737	1,810
東出雲町意宇南		※2	208	305	373
東出雲町意宇東		※2	※2	701	947
東出雲町錦浜		11	6	0	0

※1 数値が著しく小さいため八幡町に合算されている。

※2 まだ町名がなく、東出雲町出雲郷に含まれる。

中海周辺市町村小地域人口

(出典：2020年国勢調査)



中海主要データ

2 中海の漁獲量の推移

(出典: 中海漁業協同組合漁獲量実績(中海漁協聞き取りによる))

※下段[]内は標準和名 (単位: kg)

魚種※	年	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
魚類	スズキ	84,052	48,305	69,949	53,616	28,029	28,251	25,430	31,390	23,287	32,403	26,582	26,572	12,323	8,734	11,492	9,910	7,348	4,035
	セイゴ	54,882	37,390	29,236	24,223	21,076	26,478	29,520	26,497	23,566	24,858	23,623	25,182	14,968	15,496	14,169	13,853	11,617	12,100
	ボラ	61,711	44,857	33,335	19,433	13,073	19,440	13,507	13,077	13,149	13,476	14,468	5,376	11,681	7,616	8,319	6,719	4,716	7,020
	ハゼ	36,014	33,969	29,428	14,941	8,499	10,806	12,826	12,557	10,615	11,278	7,195	4,050	2,917	4,215	2,034	2,929	1,194	721
	エノハ [ヒイラギ]	4,545	7,335	403	5,955	5,681	5,826	5,446	3,882	5,721	1,190	1,172	3,629	2,655	1,705	1,560	1,640	978	1,058
	メバル	21,303	18,292	10,046	5,140	6,560	7,114	3,332	2,389	1,616	1,475	1,212	1,224	1,649	1,384	981	1,347	1,217	964
	ヒラメ					1,046	1,329	788	985	507	539	238	208	104	132	176	93	191	226
	カレイ	9,606	5,015	7,208	3,188	2,692	1,031	925	725	670	244	156	168	78	308	47	45	32	103
	サヨリ	9,089	5,201	2,518	8,960	3,799	2,645	4,867	5,190	5,592	2,793	3,354	3,599	1,926	1,748	1,256	1,370	1,244	975
	コノシロ	24,398	15,321	15,606	10,661	8,206	5,084	12,223	10,043	7,877	7,662	7,613	3,727	4,521	3,482	2,897	2,421	1,668	1,846
	メゴジ [メゴチ]	521	2,858	857	389	224	367		684	180	60	137							
	ウナギ	5,065	5,540	2,515	1,501	1,909	3,706	6,206	4,587	2,092	1,735	1,322	752	468	915	1,085	951	691	760
	カワコ [サッパ]	5,906	2,002	4,162	134	1,569	3,334	2,894	2,111	1,759	3,069	2,018	1,197	1,134	901	706	1,272	607	782
	シラウオ	320	949	56	97	8	77	64	324	1,139	126	70	0	0	5	1	0	0	0
	雑魚	33,928	22,229	18,244	27,901	16,778	29,495	53,556	24,749	20,416	27,269	19,964	15,419	14,802	13,158	19,274	22,605	18,784	17,772
	魚類計	351,340	249,263	223,563	176,139	119,149	144,983	171,584	139,190	118,185	128,175	109,125	91,102	69,226	59,799	63,997	65,155	50,287	48,362
貝類	アサリ	18,040	70,773	26,752	29,333	21,718	5,075	6,740	43,015	928	285	581	525	405	500	502	510	47	31
	(内 養殖)									60	200	309	450	400	500	500	500	500	500
	シジミ	13,698	1,638	12,818	9,270	12,138	8,916	4,387	11,182	12,298	4,620	2,136	2,254	5,649	11,146	9,020	3,470	5,281	2,474
	赤貝 [サルボウガイ]							216	24	83	1,509	2,653	4,168	7,250	7,194	5,183	8,215	7,432	5,946
	(内 養殖)										1,497	2,653	4,168	7,250	7,194	5,183	8,215	7,342	5,946
	ヨコガイ [ウネナシヤマガイ]												226	20	80	960	123	29	55
	その他貝・藻類													1,191	22,409	1,060	650		151
	貝類計	31,738	72,411	39,570	38,603	33,856	13,991	11,343	54,221	13,309	6,414	5,370	7,173	14,515	41,329	16,725	12,968	5,364	8,657
エビ・カニ類	アオデガニ [タイワンガザミ]												41	23	39	22	257	195	176
	モクズガニ												655	1,061	629	734	952	851	975
	その他のカニ	31,604	20,138	9,765	15,056	7,896	6,661	4,630	7,978	5,603	4,210	3,786	2,479	1,335	1,831	666	2,346	1,421	1,794
	オダエビ [イサザアミ]	14,681	6,287			2,702	3,245		1,273	4,747	1,685	424	1,797	541	2,709	75	54		80
	モロゲエビ [ヨシエビ]												43	44	49	41	68	79	71
	その他のエビ	9,540	6,737	2,444	2,895	1,953	1,088	1,446	579	358	646	901	691	307	306	72	336	102	133
	エビ・カニ類計	55,825	33,162	12,209	17,951	12,551	10,994	6,076	9,830	10,707	6,540	5,111	5,706	3,311	5,563	1,610	4,013	2,648	3,229
ナマコ													614	1,500	1,062	284		1,346	800
総合計		438,903	354,836	275,342	232,693	165,556	169,968	189,003	203,241	142,201	141,129	119,606	104,596	88,552	107,753	82,616	82,136	59,645	61,048

空欄は実績データなし

3 域内バス路線図

2023年(令和5年)3月31日現在



4 米子鬼太郎空港の概要

航路・搭乗者数

(単位:人)

種 別	航路・就航先	便 数 2023年3月現在	搭乗者数(年度)				
			2017	2018	2019	2020	2021
国内線	東 京	6往復/日	579,899	589,505	577,072	137,641	198,952
国際線	ソウル	(運休中)	48,621	73,041	30,746	0	0
	上 海	(運休中)			1,357	0	0
	香 港	(運休中)	26,844	30,867	29,167	0	0
搭乗者数計			655,364	693,413	638,342	137,641	198,952

空欄は就航なし

接続交通機関

種 別	方 面	運行会社
鉄道(JR米子空港駅)	米子駅・境港駅	JR西日本
空港連絡バス	米子駅	日ノ丸自動車
	松江駅	日ノ丸ハイヤー・松江一畑交通
路線バス	米子駅・境港駅・七類港	日ノ丸自動車

5 中海周辺の主な観光地・施設

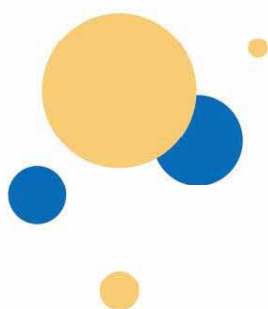
- 朝酌地区
- 美保関地区
- 安来・米子
- 竹矢地区・一部地区外
- 八束地区
- 本庄地区・一部地区外
- 東出雲地区



1 和久羅山	23 平濱八幡宮・武内神社	44 男女岩	65 京島	87 京羅木山
2 目無水	24 矢田体育館	45 獅子が鼻奇岩	66 溶岩トンネル(竜溪洞)	88 阿太加夜神社
3 多賀神社	25 嵩山	46 横田神社(森山)	67 溶岩トンネル(幽鬼洞)	89 筑陽神社
4 大井神社	26 枕木山(華蔵寺)	47 横田神社(下宇部尾)	68 波入の湧水	90 摺夜神社
5 矢田の渡し	27 弁慶島	48 三保神社	69 中村元記念館	91 須多神社
6 朝酌矢田遺跡・朝酌矢田II遺跡	28 長見神社	49 美保神社	70 八束体育館	92 黄泉比良坂
7 魚見塚古墳	29 川上神社	50 青石畳通り	71 八束総合運動場	93 東出雲体育館
8 圓流寺	30 久良彌神社	51 美保関灯台	72 八束テニスコート	94 東出雲中央公園
9 狐森島キャンプ場	31 多気神社	52 五本松公園	73 八束千本桜公園	95 中海You遊公園
10 茶臼山	32 布自伎美神社	53 五本松公園資料館	74 波入港親水公園	96 横綱力士陣幕久二郎碑
11 真名井の滝	33 弁慶の森	54 史実と伝説の美保関資料館	75 中国ぼたん園	97 美人塚
12 出雲国分寺跡	34 弁慶の立岩	55 海の関所資料館(浜延舎)	76 牡丹庭園 大根島本陣	98 高清水神社
13 出雲国分尼寺跡	35 弁慶握り茅伝承地	56 佛谷寺	77 江島牡丹園	99 女寅(市川門之助)像
14 出雲国府跡	36 弁慶越えもち岩	57 美保館本館・旧本館	78 大根島ぼたん園	100 佐藤忠次郎像(記念公園)
15 意宇社(客の森)	37 弁慶越えた坂	58 小泉八雲記念公園	79 日本庭園 由志園	101 一ツ石
16 六所神社	38 成相定恒の墓	59 くじら工芸館	80 八束学園前の桜	102 東出雲おちうと村
17 真名井神社	39 本庄ふるさと広場	60 常夜燈・弁天さん	81 観音寺	103 出雲金刀比羅宮
18 八重垣神社	40 本庄水辺の楽校	61 岸清一記念艇庫	82 菜の花畑・そばの花畑	104 中海ふれあい公園
19 神魂神社	41 中海振興多目的施設 (中海スポーツパーク(仮称))	62 美保関町万原特設ポートコース	83 江島大橋(ペタ踏み坂)	105 米子水鳥公園
20 熊野大社	42 道の駅本庄	63 美保関総合運動公園・ 美保関体育館	84 大根島醸造所	
21 由貴神社	43 権現山洞窟	64 大塚山・大塚山公園	85 意東海岸	
22 高良神社			86 星上峠	

松江市中海振興ビジョン

発行日 2023年(令和5年)3月
発 行 松江市
編 集 松江市政策部SDGs推進課
島根県松江市末次町86番地
TEL:0852-55-5025



MATSUESHI NAKAUMI SHINKO VISION